

連携プラグイン for 蔵奉行クラウド

得意先データ連携

ユーザーズマニュアル

はじめに

本資料は導入済みの連携プラグイン for 蔵奉行クラウドのご利用にあたり、その操作/設定方法を説明するものです。

本製品は、kintone アプリに読み込むプラグインとなっております。
プラグインを kintone に読み込み、作成したアプリに追加して、ご利用ください。

プラグインのセットアップについては、kintone の以下のマニュアルをご確認の上、導入ください。

プラグインの追加

https://jp.cybozu.help/k/ja/admin/add_plugin/plugin.html

セットアップ後、作成したアプリにプラグインを追加してご利用ください。

アプリにプラグインを追加

https://jp.cybozu.help/k/ja/user/app_settings/plugin.html

本製品では、プラグイン設定に奉行クラウドの接続情報を設定することで、奉行クラウドへデータの参照/登録が可能となります。

■ 目次

はじめに	ii
第 1 章 プラグイン(データ登録)	1
1.1 プラグインの設定	1
1.2 データの登録	5
第 2 章 プラグイン(データ参照)	8
2.1 プラグインの設定	8
2.2 データの参照	11
第 3 章 ご利用上の制限事項	12
3.1 kintone proxy のタイムアウトの制限	12
3.2 蔵奉行クラウドの項目の登録・参照規則	13
第 4 章 蔵奉行クラウド API 利用情報の確認	14
4.1 tenantid (法人接続情報)の確認	14
4.2 API トークンの確認	15
第 5 章 利用期限の通知	17
5.1 利用期限 2 週間前	17
5.2 利用期限切れ	17
第 6 章 付録	18
6.1 参照したデータを再利用してデータ登録を行いたい場合	18
6.2 参照したデータを再利用してデータ削除を行いたい場合	21
6.3 得意先データの規則	22
6.4 得意先データの規則(補足)	41

第1章 プラグイン(データ登録)

1.1 プラグインの設定

連携先の蔵奉行クラウドの tenantid（法人接続情報）と API トークンを入力してください。接続先環境として、本番環境または体験版環境を指定できます。用途に応じて、選択ください。「保存」ボタンを押すと設定が保存されます。（設定はアプリの更新を行わないと適用されませんので、ご注意ください。）

tenantid（法人接続情報）と API トークンの発行方法については、「第4章 蔵奉行クラウド API 利用情報の確認」をご参照ください。

カテゴリー: プラグイン 連携プラグイン for 蔵奉行クラウド(得意先データ登録)  詳細 バージョン: 1	奉行の設定 tenantid (法人接続情報) APIトークン 接続先環境 ☐ 本番環境 ☒ 体験版環境 データ登録の設定 ☐ 1件ずつ登録する ☒ 一括で登録する 連携対象kintoneフィールド名 奉行登録フラグ(奉行登録フラグ) ▼ 連携対象となる値 未登録 連携後の値 登録済 項目のマッピング > 【基本】 > 【ご担当】 > 【区分】 > 【販売】 > 【消費税】 > 【請求】 > 【入金】 > 【統一伝票】 > 【配信】
---	---

○ データ登録の設定

kintone から蔵奉行クラウドへデータを登録する方式を設定します。

- 『1 件ずつ登録する』

kintone のレコードのデータを 1 件ずつ蔵奉行クラウドへ登録したい場合、『1 件ずつ登録する』を選択してください。レコード追加画面でレコードを保存した後に、そのレコードのデータを蔵奉行クラウドへ連携し登録します。

- 『一括で登録する』

kintone のレコードのデータを一括で蔵奉行クラウドへ登録したい場合、『一括で登録する』を選択してください。レコード一覧画面に、「一括で登録する」ボタンが表示され、ボタン押すと kintone の複数のレコードのデータを一括で蔵奉行クラウドへ登録できます。

『一括で登録する』を選択した場合は、連携対象となる kintone のレコード判定のために、以下を設定してください。

- ・ 『連携対象の kintone のフィールド名』

連携対象となるレコードを判定するための kintone のフィールド(「文字列 (1 行)」)を、このアプリの「フォーム」から追加し、「プラグインの設定」で指定してください。

- ・ 『連携対象となる値』

連携対象となるレコードを判定する値を設定してください。

例) 未連携

設定しない場合(空の場合)は、『連携対象の kintone のフィールド名』に設定したフィールドの値が空のレコードが連携対象となります。

- ・ 『連携後の値』

蔵奉行クラウドへデータ登録に成功した後の値を設定してください。

例) 連携済

『連携対象の kintone のフィールド名』に設定したフィールドの値を、設定した値で更新します。

(登録したデータを二重に登録しないために設定すると便利です。)

データ登録の設定	
	☐ 1件ずつ登録する ☒ 一括で登録する
連携対象kintoneフィールド名	奉行登録フラグ(奉行登録フラグ) ▼
連携対象となる値	未登録
連携後の値	登録済

蔵奉行連携

「一括で登録する」ボタン

ホーム

スペース: 蔵奉行連携

アプリ: 得意先データ連携アプリ_登録

サンプル

▼

▼

▼

▼

▼

+

⚙️

⋮

1 - 7 (7件中)

	レコード番号	奉行登録フラグ	得意先コード	法人番号	得意先名	ご担当 - 担当者名	
	9	未登録	00009993		東海精密機器…		
	8	未登録	00009994		北九州ビルデ…		
	7	未登録	00009995		北海道機械株…		
	6	未登録	00009996		博多建設株式…		
	5	未登録	00009997		東北ソフトウ…		
	4	未登録	00009998		東京事務機器…		
	1	未登録	00009999		阪神土地建物…		

1 - 7 (7件中)

3

○ 項目のマッピング設定

連携先の蔵奉行クラウドの項目に対応する kintone のフィールドを選択してください。
連携可能な kintone のフィールドの種類は、「文字列（1 行）」「数値」「ラジオボタン」「ドロップダウン」「日付」です。

規定値を入力したい場合は、ドロップダウンから『規定値を入力』を選択し、テキストボックスに規定値となる値を入力してください。

項目にデータを連携したくない場合は、ドロップダウンから『入力なし』を選択してください。

項目のマッピング		
▼ 【基本】		
データ項目名	kintoneフィールド名(フィールドコード)	規定値入力
得意先コード：	得意先コード(得意先コード) ▼	
法人番号：	法人番号(法人番号) ▼	
得意先名：	得意先名(得意先名) ▼	

1.2 データの登録

- データ登録の設定で『1 件ずつ登録する』を設定した場合
データの登録は画面上部にある保存ボタンから登録できます。
登録が終了すると以下の様なダイアログが表示されます。ダイアログに「登録しました。」のメッセージが表示されれば、蔵奉行クラウドとの連携は完了です。

The screenshot shows a web application interface for '蔵奉行連携' (Zanggyougi Link). At the top, there is a navigation bar with a hamburger menu, home icon, bell icon, and star icon. The main header area has a green bar with the text '蔵奉行連携'. Below this, there is a breadcrumb trail: 'スペース: 蔵奉行連携' and 'アプリ: 得意先データ連携アプリ_登録'. A dark grey dialog box is open in the center, displaying the text 'devrtatgj.cybozu.com の内容' and '商蔵奉行クラウドにデータを登録しました', with an 'OK' button. Below the dialog, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save). The main content area is titled '奉行登録フラグ' (Bougyou Dourou Flag) and shows a dropdown menu set to '未登録' (Not Registered). Below this, there is a section titled '【基本】' (Basic) with a loading spinner. The form contains several input fields: '得意先コード *' (Customer Code) with the value '00010001', '法人番号' (Corporate Number), '得意先名' (Customer Name) with the value '北日本車両株式会社', '得意先名カナ' (Customer Name Kana) with the value 'キタニホンシャリョウ', '事業所名' (Branch Name), and '事業所名カナ' (Branch Name Kana). The '得意先コード' field has a note '64文字以下' (64 characters or less).

○ データ登録の設定で『一括で登録する』を設定した場合

データの登録はレコード一覧画面にある一括で登録するボタンから登録できます。

登録が終了すると以下の様なダイアログが表示されます。ダイアログに「登録しました。」のメッセージが表示されれば、蔵奉行クラウドとの連携は完了です。

蔵奉行連携

スペース: 蔵奉行連携 アプリ: 得意先データ連携アプリ_登録

一括で登録する

1 - 7 (7件中)

レコード番号	奉行登録フラグ	得意先コード	法人番号	得意先名	ご担当 - 担当者名
9	未登録	00009993		東海精密機器...	
8	未登録	00009994		北九州ビルデ...	
7	未登録	00009995		北海道機械株...	
6	未登録	00009996		博多建設株式...	
5	未登録	00009997		東北ソフトウ...	
4	未登録	00009998		東京事務機器...	
1	未登録	00009999		阪神土地建物...	

1 - 7 (7件中)

devrtatgj.cybozu.com の内容
商蔵奉行クラウドにデータを登録しました

OK

蔵奉行連携

スペース: 蔵奉行連携 アプリ: 得意先データ連携アプリ_登録

一括で登録する

1 - 7 (7件中)

レコード番号	奉行登録フラグ	得意先コード	法人番号	得意先名	ご担当 - 担当者名
9	未登録	00009993		東海精密機...	
8	未登録	00009994		北九州ビル...	
7	未登録	00009995		北海道機械...	
6	未登録	00009996		博多建設株...	
5	未登録	00009997		東北ソフト...	
4	未登録	00009998		東京事務機...	
1	未登録	00009999		阪神土地建...	

1 - 7 (7件中)

ダイアログの OK ボタンを押すと連携したレコードの『連携対象の kintone のフィールド名』に設定したフィールドの値を『連携後の値』に設定した値で更新します。更新が完了すると以下のダイアログが表示され、OK ボタンを押すと表示中の画面を更新します。

devrtatgj.cybozu.com の内容
連携対象となるフィールドの値の更新が完了しました。
画面を更新して、再表示します。

OK

連携先: 威奉行連携 アプリ: 得意先データ連携アプリ_登録

1 - 7 (7件中)

レコード番号	奉行登録フラグ	得意先コード	法人番号	得意先名	ご担当 - 担当者名
9	未登録	00009993		東海精密機...	
8	未登録	00009994		北九州ビル...	
7	未登録	00009995		北海道機械...	
6	未登録	00009996		博多建設株...	
5	未登録	00009997		東北ソフト...	
4	未登録	00009998		東京事務機...	
1	未登録	00009999		阪神土地建...	

1 - 7 (7件中)

連携先: 威奉行連携 アプリ: 得意先データ連携アプリ_登録

1 - 7 (7件中)

レコード番号	奉行登録フラグ	得意先コード	法人番号	得意先名	ご担当 - 担当者名
9	登録済	00009993		東海精密機...	
8	登録済	00009994		北九州ビル...	
7	登録済	00009995		北海道機械...	
6	登録済	00009996		博多建設株...	
5	登録済	00009997		東北ソフト...	
4	登録済	00009998		東京事務機...	
1	登録済	00009999		阪神土地建...	

1 - 7 (7件中)

第2章 プラグイン(データ参照)

2.1 プラグインの設定

連携先の蔵奉行クラウドの tenantid（法人接続情報）と API トークンを入力してください。接続先環境として、本番環境または体験版環境を指定できます。用途に応じて、選択ください。「保存」ボタンを押すと設定が保存されます。（設定はアプリの更新を行わないと適用されませんので、ご注意ください。）

tenantid（法人接続情報）と API トークンの発行方法については、「第3章 蔵奉行クラウド API 利用情報の確認」をご参照ください。

カテゴリー:
プラグイン

連携プラグイン for 蔵奉行クラウド(得意先データ参照)



詳細

バージョン: 1

実行の設定

tenantid (法人接続情報)

APIトークン

接続先環境

☐ 本番環境 ☒ 体験版環境

検索項目の設定

検索対象項目

☒ 得意先コード
☒ 法人番号
☒ 得意先名
☒ 得意先名カナ
☒ 事業所名
☒ 事業所名カナ
☒ 得意先略称
☒ インデックス
☒ 電話番号
☒ 売上主部門名
☒ 売上主担当省名
☒ 登録日時
☒ 修正日時
☒ 最終更新日時

項目のマッピング

> 【基本】

> 【ご担当】

> 【区分】

> 【販売】

> 【消費税】

> 【請求】

> 【入金】

> 【統一伝票】

> 【配信】

○ 検索項目の設定

連携先の蔵奉行クラウドからデータを参照するときに利用する検索項目を選択してください。検索項目として以下が設定でき、チェックボックスにチェックを入れることで利用することが可能です。

検索項目の設定

検索対象項目

- ☒ 得意先コード
- ☒ 法人番号
- ☒ 得意先名
- ☒ 得意先名カナ
- ☒ 事業所名
- ☒ 事業所名カナ
- ☒ 得意先略称
- ☒ インデックス
- ☒ 電話番号
- ☒ 売上主部門名
- ☒ 売上主担当者名
- ☒ 登録日時
- ☒ 修正日時
- ☒ 最終更新日時

チェックを入れた検索項目は、レコード一覧画面の検索枠に表示されます。
 (範囲検索は、開始と終了の両方を入力して検索してください。片方のみで検索すると、その項目は無視して検索します。)

サンプル
🔗
🔍
📊

+
⚙️
⋮

1 - 41 (41件中)

得意先コード

 ~

法人番号

得意先名

得意先名カナ

事業所名

事業所名カナ

得意先略称

インデックス

電話番号

売上主部門名

売上主担当者名

登録日時

 ~

修正日時

 ~

最終更新日時

 ~

データ取得

	レコード番号	得意先コード	法人番号	得意先名	ご担当 - 担当者名	
📄	41	00000000		その他		✎ ⚙️
📄	40	00009999		スポット		✎ ⚙️
📄	39	00000510		北九州ビルディン...		✎ ⚙️

9

○ 項目のマッピング設定

連携先の蔵奉行クラウドから参照したデータを入れる kintone のフィールドを選択してください。連携可能な kintone のフィールドの種類は、「文字列（1 行）」「数値」「ラジオボタン」「ドロップダウン」です。

「ラジオボタン」「ドロップダウン」を利用する場合は、予め取得できる値を設定してください。

参照しない項目には、『連携しない』を選択してください。

項目のマッピング

▼ 【基本】

データ項目名	kintoneフィールド名(フィールドコード)
得意先コード :	得意先コード(得意先コード) ▼
法人番号 :	法人番号(法人番号) ▼
得意先名 :	得意先名(得意先名) ▼

2.2 データの参照

データの参照は、レコード一覧画面で行います。

検索枠の項目に検索条件を入力し、データ取得ボタンを押すと連携先の蔵奉行クラウドから、データを参照することができます。(参照は、kintone アプリの参照時点の全てのレコードを削除し、奉行クラウドから取得したデータでレコードを登録し直す動作となります。)データの参照が完了すると以下の様なダイアログが表示されます。OK ボタンを押すとレコード一覧画面を更新して、参照したデータを表示できます。

devrtatgj.cybozu.com の内容

データを取得しました。
画面を更新します。

OK

蔵奉行連携

スペース: 蔵奉行連携 アプリ: 得意先

サンプル

1 - 41 (41件中)

得意先コード

法人番号

得意先名

得意先名カナ

事業所名

事業所名カナ

得意先略称

インデックス

電話番号

売上主部門名

売上主担当者名

登録日時

修正日時

最終更新日時

データ取得

	レコード番号	得意先コード	法人番号	得意先名	ご担当 - 担当者名	
	41	00000000		その他		
	40	00009999		スポット		
	39	00000510		北九州ビルディン...		
	38	00000509		北日本車両株式会社		
	37	00000508		札幌工務店株式会社		
	36	00000507		博多建設株式会社		

第3章 ご利用上の制限事項

3.1 kintone proxy のタイムアウトの制限

蔵奉行クラウドとのデータ連携では、kintone proxy を利用しています。

kintone proxy は、一定の時間レスポンスが無い場合、タイムアウトとなってしまう場合がございます。

マスター参照時に発生した場合、テキストボックスに入力する検索文字をさらに絞り込みが可能な文字に変更し、再度、検索をお試しください。

データ登録時に発生した場合、蔵奉行クラウドへログインし、該当するデータが登録されているか確認をお願いします。

The screenshot displays the Kintone proxy application interface. At the top, there is a navigation bar with a hamburger menu, a star icon, and a search icon. Below this, a header bar contains the text "devtalgcybozu.com @内容" and "kintone proxy - APIとの連携がタイムアウトしました。". The main content area is a form with several sections. The first section has a "キャンセル" button and a "保存" button. Below this, there are input fields for "伝票区分" (with a dropdown menu), "受付日時" (with a date picker set to "2020-10-27"), and "得意先コード" (with a value of "00000001"). A "消費税計算" button and a "請求書単位" dropdown are also present. The next section contains three input fields for "得意先名" (with a value of "太平洋建設株式会社"), "得意先事業所名" (with a value of "札幌支店"), and "得意先担当名" (with a value of "大木 誠"). Below these are fields for "部門コード" (with a value of "002"), "部門名" (with a value of "第二営業部"), "担当者コード" (with a value of "0102"), and "担当者名" (with a value of "佐藤 鉄夫"). There are also fields for "プロジェクトコード" and "プロジェクト名", and "請求先コード" and "請求先名". At the bottom, there is a "検索" button. A loading spinner is visible in the center of the form.

3.2 蔵奉行クラウドの項目の登録・参照規則

データ登録・参照時は、蔵奉行クラウドの項目毎のデータ規則に従い行ってください。各項目の詳細については「6.3 得意先データの規則」をご参照ください。

第4章 蔵奉行クラウド API 利用情報の確認

4.1 tenantid (法人接続情報)の確認

蔵奉行クラウドにログインし、右上メニューにあるセキュリティの管理ポータルを選択してください。管理ポータルの画面が表示されますので、左メニューにある運用環境情報の法人管理を選択してください。法人情報にある法人接続情報をご利用ください。

- ① 蔵奉行クラウドの右上メニューの「セキュリティ」アイコンを選択し、「管理ポータル」を選択します。



- ② 管理ポータルのメニューの「運用環境情報」を選択、「法人管理」を選択し、法人情報画面で法人接続情報を確認できます。



4.2 API トークンの確認

蔵奉行クラウドにログインし、右上メニューにあるセキュリティの管理ポータルを選択してください。管理ポータルの画面が表示されますので、左メニューにある外部サービス連携の連携アプリケーションを選択してください。連携アプリケーション一覧の画面からアクセストークンを発行してご利用ください。

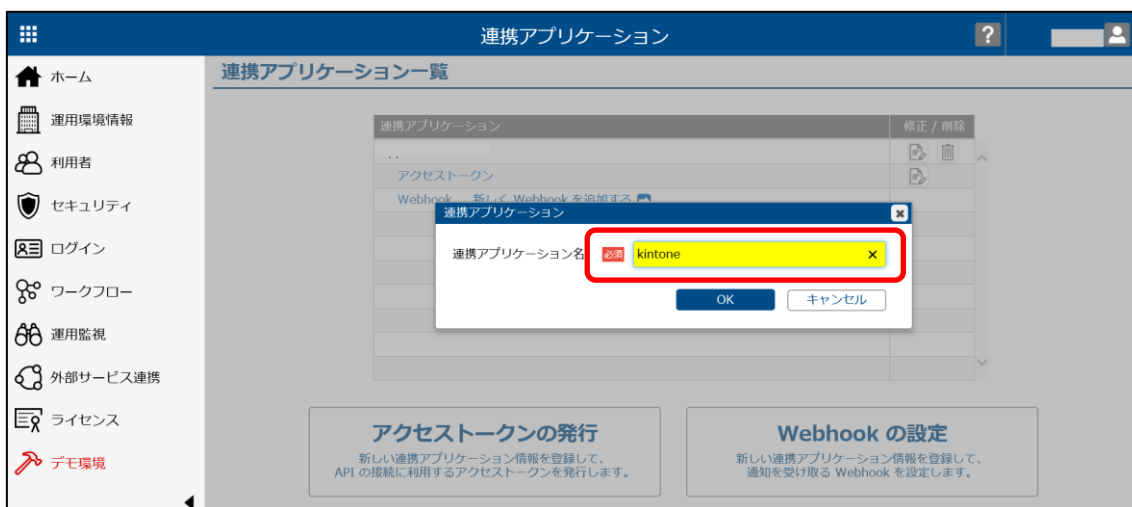
- ① 蔵奉行クラウドの右上メニューの「セキュリティ」アイコンを選択し、「管理ポータル」を選択します。



- ② 管理ポータルのメニューの「外部サービス連携」を選択、「連携アプリケーション」を選択し、連携アプリケーション一覧画面で「アクセストークンの発行」を押します。



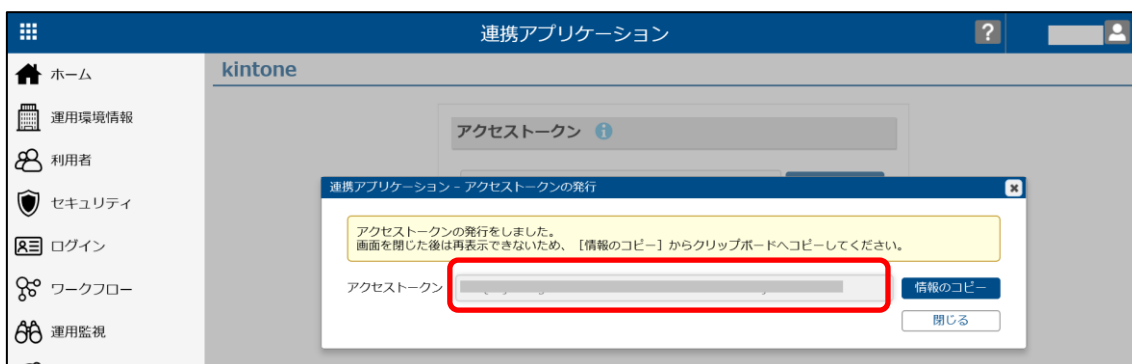
- ③ 連携アプリケーション名に「kintone」と入力し、「OK」を押します。
(連携アプリケーション名は、「kintone」以外でも問題ありません。)



- ④ アクセストークンの「発行」を押します。



- ⑤ 発行されたアクセストークンを確認できます。



第 5 章 利用期限の通知

5.1 利用期限 2 週間前

利用期限 2 週間前になるとダイアログが表示されるようになります。利用の継続をお考えの場合は、ダイアログの案内に従い継続利用の手続きを行ってください。

×

連携プラグイン for 蔵奉行クラウドをご利用いただきありがとうございます。
利用期限は2021-05-28です。
継続して利用する場合は、パートナー契約を申請ください。
<https://www.jbat.co.jp/obc/kconnect/2sDR8t08aFZcZQ-Mutg2.html>
パートナー契約の締結がされない場合は、サービスを停止させていただきます。

確認

×

連携プラグイン for 蔵奉行クラウドをご利用いただきありがとうございます。
利用期限は2021-05-28です。
ご利用の継続につきましては、販売店を通じてご注文ください。
ご注文がない場合は、サービスを停止させていただきます。
※ 受付からデータの反映まで数日かかる場合がございます。

確認

5.2 利用期限切れ

利用期限切れになるとダイアログが表示されるようになり、連携プラグイン for 蔵奉行クラウドの機能をご利用できなくなります。再度のご利用をお考えの場合は、弊社窓口で利用申請を行ってください。

×

利用登録を行ってください。

確認

第6章 付録

6.1 参照したデータを再利用してデータ登録を行いたい場合

kintone のアクション機能を利用することで、参照プラグインで参照したデータを再利用して、登録プラグインを利用しているアプリから、蔵奉行クラウドにデータ登録を行うことができます。

- ① 参照プラグインを利用しているアプリのアプリ設定を開き、設定タブのその他の設定にあるアクションを選択します。



- ② 作成ボタンを選択します。



- ③ アクションの設定画面で、アクション名を入力し、コピー先として、登録プラグインを利用しているアプリを選択します。
- ④ コピー先のアプリを選択後、フィールドの関連付けで、参照アプリの再利用したいデータがあるフィールドと登録アプリのフィールドの関連付けを行います。
- ⑤ 関連付けが完了したら保存ボタンを押して、アプリを更新してください。

アクションの設定

* アクション名: 再利用

コピー元:  得意先データ連携アプリ_参照

* コピー先: 

フィールドの関連付け: すべてクリア

得意先コード	➡	得意先コード	 
法人番号	➡	法人番号	 
得意先名	➡	得意先名	 
得意先名カナ	➡	得意先名カナ	 
事業所名	➡	事業所名	 
事業所名カナ	➡	事業所名カナ	 
得意先略称	➡	得意先略称	 
インデックス	➡	インデックス	 
郵便番号	➡	郵便番号	 

保存

キャンセル

○アクションを利用して、データ登録を行う

アクション機能を設定すると参照アプリのレコード詳細画面にアクションボタンが表示されるようになります。再利用したいデータのレコード詳細画面で、そのボタンを押すと関連付けしたフィールドのデータを再利用した登録データに遷移することができます。

必要な情報を修正後、登録ボタンを押すと蔵奉行クラウドにデータを登録することができます。

The diagram illustrates the process of reusing data from an existing record to create a new registration. It consists of two screenshots connected by a blue curved arrow pointing from the top screen to the bottom screen.

Top Screenshot (Record Detail Screen):

- A red box highlights the **再利用** (Reuse) button at the top left.
- Below it is a tab labeled **▼【基本】** (Basic).
- The form contains the following fields:
 - 得意先コード** (Customer Code): 00000011
 - 法人番号** (Corporate Number): [Empty]
 - 得意先名** (Customer Name): 名古屋電機商事株式会社
 - 得意先名カナ** (Customer Name Kana): ナゴヤデンキショウジカブシキガイシャ
 - 事業所名** (Branch Name): [Empty]
 - 事業所名カナ** (Branch Name Kana): [Empty]
 - 得意先略称** (Customer Abbreviation): 名古屋電機商事株式会社
 - 処理区分** (Processing Category): [Empty]

Bottom Screenshot (Registration Screen):

- At the top are two buttons: **キャンセル** (Cancel) and **保存** (Save).
- Below is a section labeled **奉行登録フラグ** (Executor Registration Flag) with a dropdown menu set to **未登録** (Not Registered).
- Below that is another tab labeled **▼【基本】** (Basic).
- The form contains the following fields:
 - 得意先コード *** (Customer Code *): 00000011
 - 法人番号** (Corporate Number): [Empty]
 - 64文字以下** (64 characters or less): [Empty]
 - 得意先名** (Customer Name): 名古屋電機商事株式会社
 - 得意先名カナ** (Customer Name Kana): ナゴヤデンキショウジカブシキガイシャ
 - 事業所名** (Branch Name): [Empty]
 - 事業所名カナ** (Branch Name Kana): [Empty]
 - 得意先略称** (Customer Abbreviation): 名古屋電機商事株式会社
 - 処理区分** (Processing Category): [Empty]

A blue curved arrow points from the **再利用** button in the top screenshot to the **保存** button in the bottom screenshot, indicating the flow of the process.

6.2 参照したデータを再利用してデータ削除を行いたい場合

参照したデータを再利用し、処理区分の項目を『1』にして、登録することにより、参照したデータを蔵奉行クラウドから削除することができます。

参照したデータの再利用方法は、「6.1 参照したデータを再利用してデータ登録を行いたい場合」をご参照ください。

○アクションを利用して、データ削除を行う

アクション機能を設定すると参照アプリのレコード詳細画面にアクションボタンが表示されるようになります。再利用したいデータのレコード詳細画面で、そのボタンを押すと関連付けしたフィールドのデータを再利用した登録データに遷移することができます。

遷移後、処理区分のフィールドに『1』を入力し、登録ボタンを押すと蔵奉行クラウドからそのデータを削除することができます。

The diagram illustrates the process of deleting data by reusing it. It consists of two screenshots of a web application interface, connected by a large blue curved arrow pointing from the top screenshot to the bottom one.

Top Screenshot: This is a data entry form. At the top left, there is a button labeled "再利用" (Reuse) which is highlighted with a red rectangle. Below it is a dropdown menu labeled "【基本】" (Basic). The form contains several input fields: "得意先コード" (Customer Code) with the value "00000011", "法人番号" (Corporate Number), "得意先名" (Customer Name) with the value "名古屋電機商事株式会社", "得意先名カナ" (Customer Name Kana) with the value "ナゴヤデンキショウジカブシキガイシャ", "事業所名" (Branch Name), "事業所名カナ" (Branch Name Kana), "得意先略称" (Customer Abbreviation) with the value "名古屋電機商事株式会社", and "処理区分" (Processing Category) which is currently empty.

Bottom Screenshot: This is the same form after a transition. At the top, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "保存" (Save). Below them is a section labeled "奉行登録フラグ" (Executor Registration Flag) with a dropdown menu set to "未登録" (Not Registered). The "【基本】" (Basic) section is expanded, showing the same fields as the top screenshot. The "得意先コード" field now has a red asterisk and the text "64文字以下" (64 characters or less) below it. The "処理区分" (Processing Category) field at the bottom is now highlighted with a red rectangle and contains the value "1".

6.3 得意先データの規則

項目名	データ	桁数	必要	説明
【基本】				
得意先コード	英数カナ	1-20	○	桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[取引先管理]ページ）によって異なります。
法人番号	数字	13		個人事業主として取引先を登録している場合は、1桁目に半角スペースを入力することで、12桁の個人番号を受け入れられます。
得意先名	文字	60		
得意先名カナ	英数カナ	60		
事業所名	文字	40		
事業所名カナ	英数カナ	40		
得意先略称	文字	60		
処理区分	数字	1		0：新規/修正 1：削除 空白で受け入れた場合は、0：新規/修正で受け入れられます。
処理区分名	文字			参照のみ。
登録日時	文字	19		- 抽出時の形式 和暦の形式でも西暦の形式でも記載できます。 【例】 "2020/4/1 10:30:20" "20/4/1 10:30:20" "2020 年 4 月 1 日 10:30:20" "令和 2 年 4 月 1 日 10:30:20" ※月日が1桁の場合は、1桁のままでも、「スペース」を付けて2桁にしても記載できます。 ・出力結果は必ず西暦になります。
修正日時	文字	19		
最終更新日時	文字	19		
インデックス	英数カナ	10		
敬称	数字	1		0：敬称なし 1：敬称1 2：敬称2 3：敬称3 4：敬称4 5：敬称5 敬称は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。
インボイス登録区分	数字	1		0：適格請求書発行事業者 1：免税事業者等
インボイス登録番号	英数	14		T+整数13桁 または 整数13桁
郵便番号	数字	10		
都道府県	文字	12		
市区町村	文字	24		
番地	文字	30		
ビル等	文字	50		
電話番号	文字	20		
FAX番号	文字	20		
ホームページ	文字	80		
メモ1	文字	40		

メモ 2	文字	40		
メモ 3	文字	40		
取引先コード	英数カナ	1-20		この項目は、『商奉行クラウド』の『B システム』以上と『蔵奉行クラウド』の『B システム』以上をお使いの場合に受け入れできます。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[取引先管理]ページ）によって異なります。
取引先名	文字	60		この項目は、『商奉行クラウド』の『B システム』以上と『蔵奉行クラウド』の『B システム』以上をお使いの場合に受け入れできます。
取引先事業所名	文字	40		
与信限度額	数字	15		形式は、「6.4 得意先データの規則（補足）」の「金額・数量の形式」参照 この項目は、『債権奉行クラウド』の『B システム』以上をお使いの場合に受け入れできます。
与信警告ライン	数字	5		整数 3 桁、小数 2 桁 形式は、「6.4 得意先データの規則（補足）」の「金額・数量の形式」参照 この項目は、『債権奉行クラウド』の『B システム』以上をお使いの場合に受け入れできます。
【ご担当】				
ご担当 － 部署	文字	40		
ご担当 － 電話番号	文字	20		
ご担当 － F A X 番号	文字	20		
ご担当 － 役職	文字	30		
ご担当 － 担当者名	文字	30		
ご担当 － 携帯番号	文字	20		
ご担当 － E－M a i l	英数	80		
【区分】				
得意／請求先区分 1 コード	英数カナ	4-10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[取引先管理]ページ）によって異なります。
得意／請求先区分 1 名	文字			参照のみ。
得意／請求先区分 2 コード	英数カナ	4-10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[取引先管理]ページ）によって異なります。
得意／請求先区分 2 名	文字			参照のみ。
得意／請求先区分 3 コード	英数カナ	4-10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[取引先管理]ページ）によって異なります。
得意／請求先区分 3 名	文字			参照のみ。
得意／請求先区分 4	英数カナ	4-10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運

コード				用設定]メニューの[取引先管理]ページ)によって異なります。
得意／請求先区分4名	文字			参照のみ。
得意／請求先区分5コード	英数カナ	4-10		桁数は、設定(メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[取引先管理]ページ)によって異なります。
得意／請求先区分5名	文字			参照のみ。
【販売】				
スポット区分	数字	1		0: 通常得意先 1: スポット得意先
売上主部門コード	英数カナ	1-15		桁数は、設定(メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ)によって異なります。
売上主担当者コード	英数カナ	4-15		
売上主プロジェクトコード	英数カナ	4-20		この項目は、プロジェクト(メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページで設定)が「使用する」の場合に受け入れできます。 桁数は、設定(メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ)によって異なります。
売上主工程／工種コード	英数カナ	4-20		この項目は、以下のすべての条件に該当する場合に受け入れできます。 ・『債権奉行クラウド』または『債務奉行クラウド』をご利用の場合 ・工程／工種(メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページで設定)が「使用する」 桁数は、設定(メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ)によって異なります。
売上計上基準	数字	1		0: 出荷基準 1: 検収基準 この項目は、『蔵奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。
受注納品期日	数字	2		0: 当日 1~99: 日後
売上端数処理額	数字	9		1/10/100/1,000/10,000/100,000/1,000,000/10,000,000/100,000,000
売上端数処理	数字	1		0: 切り上げ 1: 四捨五入 2: 切り捨て
売価 No.	数字	1		0: 標準価格 1~10: 売価 No. 1~10 11: 単位原価
仕切り率	数字	6		整数3桁、小数2桁 形式は、「6.4 得意先データの規則(補足)」の「金額・数量の形式」参照
見積書フォームコード	数字	4		この項目は、『Sシステム』をお使いの場合に受け入れられます。
見積書差出名コード	英数カナ	10		
納品書フォームコード	数字	4		
納品書差出名コード	英数カナ	10		
送り状フォームコード	数字	4		

送り状差出名コード	英数カナ	10		
伝票債権区分	数字	1		0：営業外債権 1：営業債権 この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。
債権部門指定	数字	1		0：固定 1：売上
債権主部門コード	英数カナ	1-15		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。
債権プロジェクト指定	数字	1		0：固定 1：売上 この項目は、プロジェクト（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページで設定）が「使用する」の場合に受け入れできます。
債権主プロジェクトコード	英数カナ	4-20		この項目は、プロジェクト（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページで設定）が「使用する」の場合に受け入れできます。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。
債権工程／工種指定	数字	1		0：固定 1：売上 この項目は、以下のすべての条件に該当する場合に受け入れできます。 ・『債権奉行クラウド』または『債務奉行クラウド』をご利用の場合 ・工程／工種（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページで設定）が「使用する」
債権主工程／工種コード	英数カナ	1-20		この項目は、以下のすべての条件に該当する場合に受け入れできます。 ・『債権奉行クラウド』または『債務奉行クラウド』をご利用の場合 ・工程／工種（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページで設定）が「使用する」 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。
主販売取引コード	英数カナ	4-10		[販売取引]メニューで登録されている販売区分が「0：販売」「9：その他」の販売取引コードを設定します。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[債権管理]ページ）によって異なります。
主販売取引コードー返品	英数カナ	4-10		[販売取引]メニューで登録されている販売区分が「1：返品」の販売取引コードを設定します。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[債権管理]ページ）によって異なります。
主販売取引コードー値引	英数カナ	4-10		[販売取引]メニューで登録されている販売区分が「2：値引」の販売取引コードを設定します。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[債権管理]ページ）によって異なります。

主 販 売 取 引 コ ー ド (営 業 外 債 権)	英 数 カ ナ	4-10		この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。 [販売取引]メニューで登録されている販売区分が「0：販売」「9：その他」の販売取引コードを設定します。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[債権管理]ページ）によって異なります。
主 販 売 取 引 コ ー ド ー 返 品 (営 業 外 債 権)	英 数 カ ナ	4-10		この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。 [販売取引]メニューで登録されている販売区分が「1：返品」の販売取引コードを設定します。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[債権管理]ページ）によって異なります。
主 販 売 取 引 コ ー ド ー 値 引 (営 業 外 債 権)	英 数 カ ナ	4-10		この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。 [販売取引]メニューで登録されている販売区分が「2：値引」の販売取引コードを設定します。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[債権管理]ページ）によって異なります。
【消費税】				
消費税計算	数字	1		0：明細単位 1：伝票単位 2：請求書単位
返還取引の消費税計算	数字	1		この項目は、インボイス設定（[販売管理規程]メニューの[消費税]ページで設定）が「する」の場合に受け入れできます。
得意先優先に設定する	数字	1		0：しない 1：する
取引発生区分	数字	1		1：国内 2：輸出 3：国外 この項目は、「得意先優先に設定する」が「1：する」の場合に受け入れできます。
税抜税込	数字	1		1：税抜 2：税込 この項目は、「得意先優先に設定する」が「1：する」の場合に受け入れできます。
端数処理	数字	1		0：切り上げ 1：四捨五入 2：切り捨て この項目は、「得意先優先に設定する」が「1：する」の場合に受け入れできます。
【請求】				
請求先コード	英 数 カ ナ	1-20		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[取引先管理]ページ）によって異なります。
【請求情報1】				
債権区分ごとの請求	数字	1		0：しない 1：する この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。
請求締日コード	英 数 カ ナ	2		「債権区分ごとの請求」が「1：する」の場合は、この項目は、営業債権の「請求締日」として受け入れます。
請求締日名	文字			参照のみ。

請求単位	数字	1		0：債権伝票 1：請求締め 「債権区分ごとの請求」が「1：する」の場合は、この項目は、営業債権の「請求単位」として受け入れます。
回収予定確定単位	数字	1		0：債権伝票 1：請求締め 「債権区分ごとの請求」が「1：する」の場合は、この項目は、営業債権の「回収予定確定単位」として受け入れます。
請求締日（営業外債権）コード	英数カナ	2		この項目は、以下のすべての条件に該当する場合に受け入れできます。 ・『債権奉行クラウド』をご利用の場合 ・「債権区分ごとの請求」が「1：する」
請求単位（営業外債権）	数字	1		0：債権伝票 1：請求締め この項目は、以下のすべての条件に該当する場合に受け入れできます。 ・『債権奉行クラウド』をご利用の場合 ・「債権区分ごとの請求」が「1：する」
回収予定確定単位（営業外債権）	数字	1		0：債権伝票 1：請求締め この項目は、以下のすべての条件に該当する場合に受け入れできます。 ・『債権奉行クラウド』をご利用の場合 ・「債権区分ごとの請求」が「1：する」
【回収条件】				
【回収条件 1】				
回収条件 1-分割	数字	1		0：分割しない 1：割合で分割 2：金額で分割
回収条件 1-端数処理額	数字	9		1／10／100／1,000／10,000／100,000／1,000,000／10,000,000／100,000,000 この項目は、「分割」が「1：割合で分割」の場合に受け入れできます。
回収条件 1-端数処理	数字	1		0：切り上げ 1：四捨五入 2：切り捨て この項目は、「分割」が「1：割合で分割」の場合に受け入れできます。
回収条件 1-回収サイト 1-回収方法コード	英数カナ	4-10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[債権管理]ページ）によって異なります。
回収条件 1-回収サイト 1-休日回収指定	数字	1		0：休日考慮しない 1：前営業日 2：翌営業日
回収条件 1-回収サイト 1-休日パターンコード	数字	3		この項目は、「休日回収指定」が「1：前営業日」または「2：翌営業日」の場合に受け入れできます。
回収条件 1-回収サイト 1-回収予定日（設定）	数字	1		0：月日指定 1：月指定 2：日指定
回収条件 1-回収サ	数字	2		この項目は、「回収予定日（設定）」が「0：月日指定」または「1：

イト１-回収予定日 (月)				月指定」の場合に受け入れできます。 設定する値は、「回収予定日(設定)」の設定によって異なります。 「0: 月日指定」⇒0: 当月 1~98: カ月後 99: 未設定 「1: 月指定」⇒1~98: カ月後 99: 未設定
回収条件１-回収サ イト１-回収予定日 (日)	数字	3		この項目は、「回収予定日(設定)」が「0: 月日指定」または「2: 日指定」の場合に受け入れできます。 設定する値は、「回収予定日(設定)」の設定によって異なります。 「0: 月日指定」⇒1~31: 日 99: 月末 「2: 日指定」⇒1~998: 日後 999: 未設定
回収条件１-回収サ イト１-日指定の月 末調整	数字	1		0: 月末調整しない 1: 月末調整する この項目は、「回収予定日(設定)」が「2: 日指定」の場合に受け 入れできます。
回収条件１-回収サ イト１-分割割当値	数字	15		設定する値は、「分割」の設定によって異なります。 「1: 割合で分割」⇒ 2 桁 「2: 金額で分割」⇒ 15 桁 形式は、「6.4 得意先データの規則(補足)」の「金額・数量の形 式」参照
回収条件１-回収サ イト２-回収方法コ ード	英数カナ	4-10		設定内容は、「回収サイト１」と同様です。 「回収条件１-回収サイト１-分割割当値」が「0」の場合は受け入 れできません。
回収条件１-回収サ イト２-休日回収指 定	数字	1		
回収条件１-回収サ イト２-休日パター ンコード	数字	3		
回収条件１-回収サ イト２-回収予定日 (設定)	数字	1		
回収条件１-回収サ イト２-回収予定日 (月)	数字	2		
回収条件１-回収サ イト２-回収予定日 (日)	数字	3		
回収条件１-回収サ イト２-日指定の月 末調整	数字	1		
回収条件１-回収サ イト２-分割割当値	数字	15		
回収条件１-回収サ イト３-回収方法コ ード	英数カナ	4-10		設定内容は、「回収サイト１」と同様です。 「回収条件１-回収サイト２-分割割当値」が「0」の場合は受け入 れできません。

回収条件 1-回収サイト 3-休日回収指定	数字	1		
回収条件 1-回収サイト 3-休日パターンコード	数字	3		
回収条件 1-回収サイト 3-回収予定日（設定）	数字	1		
回収条件 1-回収サイト 3-回収予定日（月）	数字	2		
回収条件 1-回収サイト 3-回収予定日（日）	数字	3		
回収条件 1-回収サイト 3-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件 1-回収サイト 3-分割割当値	数字	15		
【回収条件 2】				
回収条件 2-基準額	数字	15		形式は、「6.4 得意先データの規則（補足）」の「金額・数量の形式」参照
回収条件 2-分割	数字	1		設定内容は、「回収条件 1」と同様です。 「回収条件 2-基準額」が「0」の場合は受け入れできません。
回収条件 2-端数処理額	数字	9		
回収条件 2-端数処理	数字	1		
回収条件 2-回収サイト 1-回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件 2-回収サイト 1-休日回収指定	数字	1		
回収条件 2-回収サイト 1-休日パターンコード	数字	3		
回収条件 2-回収サイト 1-回収予定日（設定）	数字	1		
回収条件 2-回収サイト 1-回収予定日（月）	数字	1		

回収条件2-回収サイト1-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件2-回収サイト1-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件2-回収サイト1-分割割当値	数字	15		
回収条件2-回収サイト2-回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件2-回収サイト2-休日回収指定	数字	1		
回収条件2-回収サイト2-休日パターンコード	数字	3		
回収条件2-回収サイト2-回収予定日(設定)	数字	1		
回収条件2-回収サイト2-回収予定日(月)	数字	2		
回収条件2-回収サイト2-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件2-回収サイト2-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件2-回収サイト2-分割割当値	数字	15		
回収条件2-回収サイト3-回収方法コード	英数カナ	3-10		
回収条件2-回収サイト3-休日回収指定	数字	1		
回収条件2-回収サイト3-休日パターンコード	数字	3		
回収条件2-回収サイト3-回収予定日(設定)	数字	1		

回収条件2-回収サイト3-回収予定日(月)	数字	2		
回収条件2-回収サイト3-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件2-回収サイト3-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件2-回収サイト3-分割割当値	数字	15		
【回収条件3】				
回収条件3-基準額	数字	15		設定内容は、「回収条件 - 回収条件1」と同様です。定内容は、「回収条件2」と同様です。 「回収条件3-基準額」が「0」の場合は受け入れできません。
回収条件3-分割	数字	1		
回収条件3-端数処理額	数字	9		
回収条件3-端数処理	数字	1		
回収条件3-回収サイト1-回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件3-回収サイト1-休日回収指定	数字	1		
回収条件3-回収サイト1-休日パターンコード	数字	3		
回収条件3-回収サイト1-回収予定日(設定)	数字	1		
回収条件3-回収サイト1-回収予定日(月)	数字	1		
回収条件3-回収サイト1-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件3-回収サイト1-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件3-回収サイト1-分割割当値	数字	15		
回収条件3-回収サイト2-回収方法コ	英数カナ	4-10		

ード				
回収条件3-回収サイト2-休日回収指定	数字	1		
回収条件3-回収サイト2-休日パターンコード	数字	3		
回収条件3-回収サイト2-回収予定日(設定)	数字	1		
回収条件3-回収サイト2-回収予定日(月)	数字	2		
回収条件3-回収サイト2-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件3-回収サイト2-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件3-回収サイト2-分割割当値	数字	15		
回収条件3-回収サイト3-回収方法コード	英数カナ	3-10		
回収条件3-回収サイト3-休日回収指定	数字	1		
回収条件3-回収サイト3-休日パターンコード	数字	3		
回収条件3-回収サイト3-回収予定日(設定)	数字	1		
回収条件3-回収サイト3-回収予定日(月)	数字	2		
回収条件3-回収サイト3-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件3-回収サイト3-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件3-回収サ	数字	15		

イト3-分割割当値				
【回収条件（営業外債権）】 この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。				
【回収条件1】				
回収条件1-分割	数字	1		設定内容は、「回収条件 - 回収条件1」と同様です。
回収条件1-端数処理額	数字	9		
回収条件1-端数処理	数字	1		
回収条件1-回収サイト1-回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件1-回収サイト1-休日回収指定	数字	1		
回収条件1-回収サイト1-休日パターンコード	数字	3		
回収条件1-回収サイト1-回収予定日（設定）	数字	1		
回収条件1-回収サイト1-回収予定日（月）	数字	2		
回収条件1-回収サイト1-回収予定日（日）	数字	3		
回収条件1-回収サイト1-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件1-回収サイト1-分割割当値	数字	15		
回収条件1-回収サイト2-回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件1-回収サイト2-休日回収指定	数字	1		
回収条件1-回収サイト2-休日パターンコード	数字	3		
回収条件1-回収サイト2-回収予定日	数字	1		

(設定)				
回収条件 1 -回収サイト 2 -回収予定日 (月)	数字	2		
回収条件 1 -回収サイト 2 -回収予定日 (日)	数字	3		
回収条件 1 -回収サイト 2 -日指定の月末調整	数字	1		
回収条件 1 -回収サイト 2 -分割割当値	数字	15		
回収条件 1 -回収サイト 3 -回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件 1 -回収サイト 3 -休日回収指定	数字	1		
回収条件 1 -回収サイト 3 -休日パターンコード	数字	3		
回収条件 1 -回収サイト 3 -回収予定日 (設定)	数字	1		
回収条件 1 -回収サイト 3 -回収予定日 (月)	数字	2		
回収条件 1 -回収サイト 3 -回収予定日 (日)	数字	3		
回収条件 1 -回収サイト 3 -日指定の月末調整	数字	1		
回収条件 1 -回収サイト 3 -分割割当値	数字	15		
【回収条件 2】				
回収条件 2 -基準額	数字	15		設定内容は、「回収条件 - 回収条件 2」と同様です。
回収条件 2 -分割	数字	1		
回収条件 2 -端数処理額	数字	9		
回収条件 2 -端数処理	数字	1		
回収条件 2 -回収サ	英数カナ	4-10		

イト１-回収方法コード				
回収条件２-回収サイト１-休日回収指定	数字	1		
回収条件２-回収サイト１-休日パターンコード	数字	3		
回収条件２-回収サイト１-回収予定日（設定）	数字	1		
回収条件２-回収サイト１-回収予定日（月）	数字	1		
回収条件２-回収サイト１-回収予定日（日）	数字	3		
回収条件２-回収サイト１-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件２-回収サイト１-分割割当値	数字	15		
回収条件２-回収サイト２-回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件２-回収サイト２-休日回収指定	数字	1		
回収条件２-回収サイト２-休日パターンコード	数字	3		
回収条件２-回収サイト２-回収予定日（設定）	数字	1		
回収条件２-回収サイト２-回収予定日（月）	数字	2		
回収条件２-回収サイト２-回収予定日（日）	数字	3		
回収条件２-回収サイト２-日指定の月末調整	数字	1		

回収条件 2 -回収サ イト 2 -分割割当値	数字	15		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -回収方法コ ード	英数カナ	3-10		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -休日回収指 定	数字	1		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -休日パター ンコード	数字	3		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -回収予定日 （設定）	数字	1		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -回収予定日 （月）	数字	2		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -回収予定日 （日）	数字	3		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -日指定の月 末調整	数字	1		
回収条件 2 -回収サ イト 3 -分割割当値	数字	15		
【回収条件 3】				
回収条件 3 -基準額	数字	15		設定内容は、「回収条件 - 回収条件 3」と同様です。
回収条件 3 -分割	数字	1		
回収条件 3 -端数処 理額	数字	9		
回収条件 3 -端数処 理	数字	1		
回収条件 3 -回収サ イト 1 -回収方法コ ード	英数カナ	4-10		
回収条件 3 -回収サ イト 1 -休日回収指 定	数字	1		
回収条件 3 -回収サ イト 1 -休日パター ンコード	数字	3		
回収条件 3 -回収サ イト 1 -回収予定日	数字	1		

(設定)				
回収条件3-回収サイト1-回収予定日(月)	数字	1		
回収条件3-回収サイト1-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件3-回収サイト1-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件3-回収サイト1-分割割当値	数字	15		
回収条件3-回収サイト2-回収方法コード	英数カナ	4-10		
回収条件3-回収サイト2-休日回収指定	数字	1		
回収条件3-回収サイト2-休日パターンコード	数字	3		
回収条件3-回収サイト2-回収予定日(設定)	数字	1		
回収条件3-回収サイト2-回収予定日(月)	数字	2		
回収条件3-回収サイト2-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件3-回収サイト2-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件3-回収サイト2-分割割当値	数字	15		
回収条件3-回収サイト3-回収方法コード	英数カナ	3-10		
回収条件3-回収サイト3-休日回収指定	数字	1		
回収条件3-回収サイト3-休日パター	数字	3		

ンコード				
回収条件3-回収サイト3-回収予定日(設定)	数字	1		
回収条件3-回収サイト3-回収予定日(月)	数字	2		
回収条件3-回収サイト3-回収予定日(日)	数字	3		
回収条件3-回収サイト3-日指定の月末調整	数字	1		
回収条件3-回収サイト3-分割割当値	数字	15		
請求書フォームコード	数字	4		
請求書差出名コード	英数カナ	10		
【入金】				
振込専用口座番号1	数字	10		
振込専用口座番号2	数字	10		
振込専用口座番号3	数字	10		
振込専用口座番号4	数字	10		
振込専用口座番号5	数字	10		
振込専用口座番号6	数字	10		
振込専用口座番号7	数字	10		
振込専用口座番号8	数字	10		
振込専用口座番号9	数字	10		
振込専用口座番号10	数字	10		
振込依頼人名カナ1	文字	48		
振込依頼人名カナ2	文字	48		
振込依頼人名カナ3	文字	48		
振込依頼人名カナ4	文字	48		
振込依頼人名カナ5	文字	48		
振込依頼人名カナ6	文字	48		
振込依頼人名カナ7	文字	48		
振込依頼人名カナ8	文字	48		
振込依頼人名カナ9	文字	48		
振込依頼人名カナ10	文字	48		
主口座番号	数字	2		1: 振込専用口座番号1 2: 振込専用口座番号2 3: 振込専用口

				座番号 3 4 : 振込専用口座番号 4 5 : 振込専用口座番号 5 6 : 振込専用口座番号 6 7 : 振込専用口座番号 7 8 : 振込専用口座番号 8 9 : 振込専用口座番号 9 10 : 振込専用口座番号 10
前受科目コード	数字	3-10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。
前受補助科目コード	数字	1-10		
仮受科目コード	数字	3-10		この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。 桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。
仮受補助科目コード	数字	1-10		
非連結科目コード	数字	3-10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[基本]ページ）によって異なります。
非連結補助科目コード	数字	1-10		
消込差額調整方法コード	数字	2		この項目は、『債権奉行クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。
【統一伝票】				
統一伝票取引先コード	文字	10		
統一伝票店コード	文字	10		
統一伝票価格表コード	半角英数字	10		桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[商品管理]ページ）によって異なります。
値入れ元単価	数字	2		この項目は、「統一伝票価格表コード」が「0」の場合に受け入れできます。 新規データとして空白データを受け入れた場合は、「00：標準価格」が設定されます。
値入れ率	数字	5		整数 3 桁 小数 2 桁 この項目は、「統一伝票価格表コード」が「0」の場合に受け入れできます。 新規データとして空白データを受け入れた場合は、「100.00%」が設定されます。
統一伝票規格優先に設定する	数字	1		0：しない 1：する この項目は、「統一伝票価格表コード」が「0」の場合に受け入れできます。 新規データとして空白データを受け入れた場合は、「0：しない」が設定されます。
税抜税込	数字	1		1：税抜 2：税込 この項目は、以下のすべての条件に該当する場合に受け入れできます。 ・「統一伝票価格表コード」が「0」 ・「統一伝票規格優先に設定する」が「1：する」 新規データとして空白データを受け入れた場合は、「1：税抜」が設定されます。
売価金額端数処理方法	数字	1		0：切り上げ 1：四捨五入 2：切り捨て 新規データとして空白データを受け入れた場合は、「2：切り捨て」

				が設定されます。
売価金額端数処理額	数字	14		1 / 10 / 100 / 1,000 / 10,000 / 100,000 / 1,000,000 / 10,000,000 / 100,000,000 新規データとして空白データを受け入れた場合は、1 が設定されます。
【配信】※『奉行 Edge 請求管理電子化クラウド』をご利用の場合に受け入れできます。				
宛先	文字	256		
C C 1	文字	256		
C C 2	文字	256		
C C 3	文字	256		

6.4 得意先データの規則（補足）

日付の形式			
和暦の形式でも西暦の形式でも受け入れられます。			
和暦の場合		西暦の場合	
令和 01 年 05 月 01 日	平成 31 年 04 月 01 日	2019 年 04 月 01 日	
R01/05/01	H31/04/01	2019/04/01	
R01.05.01	H31.04.01	2019.04.01	
R01-05-01	H31-04-01	2019-04-01	
※月日が 1 桁の場合は、1 桁のままでも、「スペース」を付けて 2 桁にしても受け入れられます。			
【例】「R01-05-01」は、「R1-5-1」または「R 1- 5- 1」でも受け入れ可能			
数量・金額の形式			
○：受入可能		×：受入不可	
	例		例
3 桁区切りなし	123456	3 桁区切りあり	123,456
ダブルクォーテーション	"123,456"		

連携プラグイン for 蔵奉行クラウド 得意先データ連携 ユーザーズマニュアル

2023 年 06 月 02 日 第 6 版発行